

ポット試験の手順

土壌作物栄養学実習

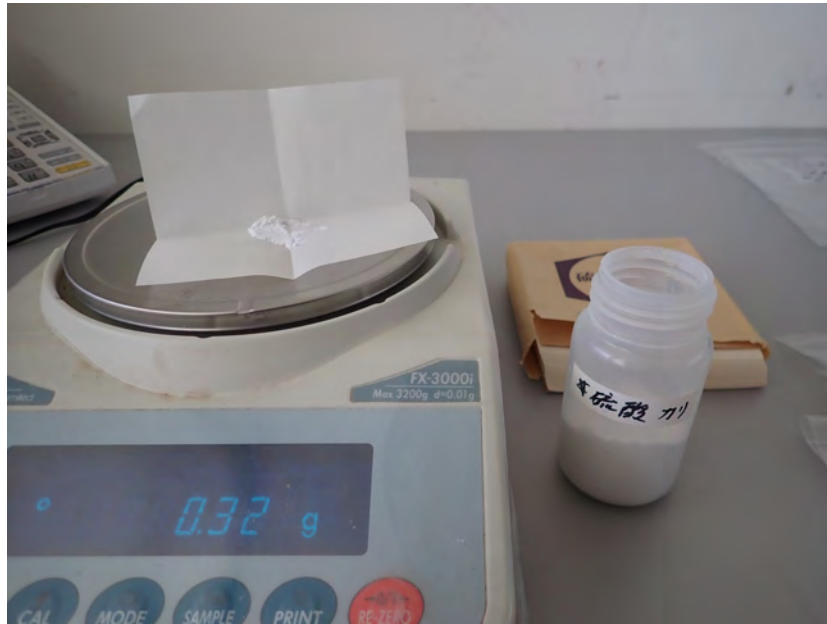
2020

ポット試験用の土壌採取と乾燥の開始 5月20日（水）



ポット試験のワグネルポットに充填する土はあらかじめ2mmのフルイを通さなくてはなりません。圃場から施肥前の作土層土壌を採取してきました。

ポット試験用の肥料を計りました。5月25日（月）



ポット試験用土壌を乾燥5月28日（木）



ポット試験用土壌をふるいわけ 5月28日（木）



ワグネルポットへの赤玉土充填 5月29日（金）



ワグネルポットの中に排水管を置き、それが隠れる程度に赤玉土（中粒）を入れた。

ふるいわけした土壌をワグネルポットに充填しました。6月3日（水）



ポット 1 個あたり 2 kg の土壌を充填しました。土が余ったので、使用するポットを14個に増やしました。

土壌を充填したポット（14個）はビニールハウスの中に保管してあります。



ポット試験用に追加したパールユーク区
およびパールユーク + PK区の肥料を計り
ました。6月5日



ポット試験用の肥料を50gの土壌と混ぜました。これによって少量の肥料もロスなく均一に施肥することができます。

